



## D.I. 質問箱

**Q79**

eGFR(=推算糸球体濾過量)の表中のハイリスク群について教えてください。

**A79**

CKD ハイリスク群は、CKD ステージ分類に入る前の予備軍に相当します。

**【定義】**eGFR が正常かつ尿検査に異常を認めないが、CKD のリスクファクター(高齢、家族歴、高血圧、糖尿病、喫煙、メタボ、生活習慣病等)を有する場合をハイリスク群と呼びます。

**【対応】**治療や生活習慣の改善および定期的な尿検査等を実施し、異常を見逃さないように経過観察を行います。

① CKD の診断	1)尿異常、画像診断、血液、病理で腎障害が明らか 2)GFR が 60 mL/min/1.73m <sup>2</sup> 未満 《1、2 のいずれか、または両方が 3 か月以上持続すること》		
② CKD 患者を腎臓専門医に紹介する指標	1)尿蛋白/尿 CRE 比が 0.5g/gCr 以上か、試験紙 2+以上の蛋白尿 2)推算 GFR が 50mL/min/1.73m <sup>2</sup> 未満 3)蛋白尿と血尿が共に陽性(1+以上) 《いずれか一つでも該当する場合、腎臓専門医への紹介を考慮》		
③ CKD のステージ分類	<b>ステージ</b>	<b>重症度の説明</b>	<b>推算GFR測定値</b>
	5	腎不全	15 未満
	4	GFR 高度低下	15~29
	3	GFR 中等度低下	30~59
	2	GFR は軽度低下(腎障害の存在)	60~89
	1	GFR は正常(腎障害の存在)	90 以上
	ハイリスク群(*)		90 以上(*)
(*)CKD のリスクファクターの存在が前提(高齢、家族歴、高血圧、糖尿病、メタボ等) 【推算 GFR の基準値】90~130mL/min/1.73m <sup>2</sup>			
④ 他の腎疾患における腎機能評価			

【参考】CKD 診療ガイド 2009 (日本腎臓学会編)

お問合せ：学術データインフォメーション (D.I.) 課まで  
0120-14-8734 (フリーダイヤル) / 082-247-4325 (ダイヤルイン)



誰しも危険な目に遭うと、その季節が来ると思い出すと思います。

15年くらい前の釣行です。ナマコ船が多いため、暗礁近くなれば大丈夫と思ってゴムボートのアンカーをおろし、釣りを始めました。しばらくするとナマコ船が畑を耕すように底引き網を引きながら近寄ってきます。近いところを引きながら通過した時です。すごい勢いでゴムボートが荒れ狂うように走り出したのです！ アンカーが網の中に入ったのです！ 大声で叫ぶが、なかなか気がつきません。ボートは暴れ馬のように上下しながら引き込まれそうになります。やっと気づいてくれた時には水浸し。ナマコ船はアンカーを外して逃げるように去っていきました…。

教訓『たぶん大丈夫は危険がいっぱい』

濱川 以行 (広報委員)

広報委員  
曾我部 俊二 / 濱川 以行 / 熊川 良則 / 河本 圓 / 渡川 美弥子 / 初岡 博 / 中本 啓太

